

VE 評定審査表(基本評定)

平成 年 月 日
 工事担当課・所・場： 課・所・場

工	事	名					
VE	提案	業者	名				
VE	提案	の	内容				
VE	提案	の	時期				
			<input type="checkbox"/> 入札時	<input type="checkbox"/> 契約後			
VE	提案	の	採否				
			<input type="checkbox"/> 採用	<input type="checkbox"/> 不採用			
VE提案審査委員会開催(評定)年月日			平成 年 月 日				
VE提案審査委員会委員長職氏名			(印)				
審査項目		着目点			評価		
共通 審査 項目	発注者の主旨の理解度	発注者のニーズを理解した的確な提案である等			a	b	c
	提案の独創性	新技術・新工法の採用 提案内容の創意工夫等			a	b	c
	施工計画	安全確保等の信頼性、施工計画・仮設計画の確実性 施工期間の短縮 提案の根拠となる資料等の充実等			a	b	c
	コスト低減効果	提案工種におけるコスト縮減効果等			a	b	c
	社会的ニーズへの配慮	環境対策 リサイクルへの取り組み等			a	b	c
	技術の展開性	今後の類似工事への適用 大きな技術的波及効果等			a	b	c
個別 審査 項目	(具体的に記入)	(具体的に記入)			a	b	c
評定 結果	優	大きな効果が期待される、あるいは創意工夫の程度が大である。					
	良	効果が期待される、あるいは創意工夫が認められる。					
	可	大きな効果は期待できない、あるいは創意工夫の程度が小さい。					
	(VE提案審査委員会所見記入欄)						

- 注記
- 1 同一工事で複数のVE提案があった場合は、それぞれ別票に作成する。
 - 2 各審査項目の評価を考慮して総合的に判断し、3段階で評定を行う。
 - 3 個別審査項目は、提案内容に応じて設定する。
 - 4 VE提案の採否欄は、広島市水道局建設工事競争入札参加者選定委員会の採否結果を記入する。